

2023年3月1日

株式会社三菱UFJ銀行
東銀リース株式会社

三菱UFJ銀行による東銀リース株式の追加取得について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一、以下 三菱UFJ銀行）および東銀リース株式会社（代表取締役社長 藤末 浩昭、以下 東銀リース）は、2022年6月23日付ニュースリリース「東銀リース株式会社の第三者割当増資および資本業務提携について」^[1]にて公表の通り、三菱UFJ銀行、農林中央金庫（代表理事理事長 奥 和登、以下 農林中金）、東京センチュリー株式会社（代表取締役社長 馬場 高一、以下 東京センチュリー）と東銀リースの間で資本業務提携契約を締結しておりますが、今般、三菱UFJ銀行は、同契約に基づき東銀リースの発行済み株式を追加取得いたしました。

東銀リースは、三菱UFJ銀行および三菱UFJ銀行の親会社である株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 亀澤 宏規、以下 MUFG）の持分法適用関連会社であり、MUFG系列のリース会社としてさまざまな金融サービスを展開しております。三菱UFJ銀行による東銀リースの株式追加取得は、東銀リースを MUFG のノンバンク機能を担う重要なグループ会社として、より明確に位置付けることを主な目的としております。

本日現在の東銀リースの株主構成は以下の通りです。

| | 資本業務提携契約締結前 | 現在（2023年3月1日） |
|-------------|-------------|---------------|
| MUFG（連結ベース） | 22.6% | 38.9% |
| うち、三菱UFJ銀行 | 5.0% | 33.5% |
| 農林中金 | 4.3% | 25.0% |
| 東京センチュリー | - | 25.0% |

東銀リースは、三菱UFJ銀行、農林中金、東京センチュリーとの4社間での資本業務提携契約に基づき、各社と協働を開始しております。各社の経営資源や知見を活用の上、東銀リースのリスクテイク機能の向上や、東銀リースが注力ビジネス領域として掲げている不動産事業、航空機事業および再生可能エネルギー・脱炭素事業の強化を加速してまいります。

^[1] <https://www.bk.mufg.jp/news/news2022/pdf/news0623.pdf>

以上